

TAKASU

みんな 笑顔で あったかす

広報たかす

2016年

3月号

No.774



「0.1秒でも速く」 最後の力を振り絞りゴール

鷹栖中クロカン部 全国中学スキー大会で力走(2月3日)

園児からお礼のメッセージカードが贈られました▶
(北野保育園最後の英語交流)



▼秋の大収穫祭。いつでも明るく笑顔！



2年間の任期を終え、オーストラリアへ帰国

ありがとうローソンさん — Memory of Mr.Dibb Lawson —

第18代ALT（外国語指導助手）として2014年4月に着任したローソン・ディブさんが、鷹栖町での2年間の任期を終え、3月で帰国します。国際交流の様々な経験はもちろん、いつも明るく優しい笑顔で私たちにたくさんの元気を与えてくれたローソンさん。今月がコラム最終回です。



▲北野神社獅子舞やみこし担ぎなど、地域活動にも積極的に参加



▲英会話教室や鷹の翼イベントなど、たくさんの町民と触れ合いました



園児に聞きました！

「ローソンさんとの英語の時間」

◆英語の時間は楽しいから全部好き！
ローソンさんはジャンプしたら天井にも触れるから僕も同じくらい大きくなりたい！（円山幼稚園年長）

◆動物を英語で言えるようになって嬉しかった！ゲームが楽しかったよ。また英語を教えてね！（鷹栖保育園年長）



▲小中学校、保育園、幼稚園と、どこでも大人気！ローソンさんとの楽しい英語の時間

20

今月の話題 番外編
2月の行事を写真で紹介
文化祭・メロディーホール

15

今月のお知らせ
はびねすはつぴー通信
すくすくアイドル
人の動き
それいけ！あつたかすくん
いきいきわいわいカレンダー

14

今月の話題

13

注目の人 前川康彦さん

10

今月も！
たかす×クロスカントリースキの活躍
鷹栖中クロカンプ部
大田喜日向選手

8

まちづくりへのご寄附・社会貢献のご紹介
子育て応援コラム

7

秋田のつどい
町長コラム

6

町民の皆さんの活躍

5

取り組み広がる認知症サポーター

4

町のホームページがリニューアル！
町長への手紙にお答えします

2

ありがとうローソンさん
コラム

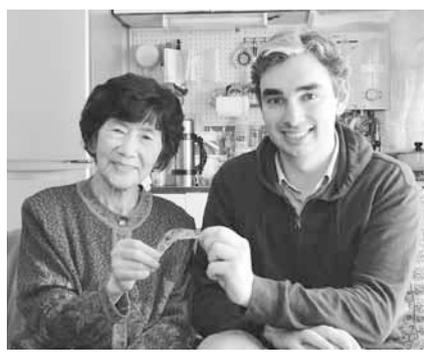
目次

CONTENTS



Dear Mr. Dibb Lawson —ローソンさんへメッセージ—

同じ団地に住む
ご近所さん
佐野トシ子さん
(南1条4丁目)



ローソンさんは、遠いところから来て寂しい日もあったと思いますが、いつお会いしても笑顔で明るくお付き合いをしてくださいました。「いってらっしゃい」「おかえり」と、顔を合わせるのが楽しみで、おみやげを贈り合ったり、私にとって息子のような存在です。

団地の雪はねの当番では、まじめに几帳面に取り組んでいて、優しくて皆から好かれています。帰ってしまうことが本当に惜しいです。皆で待っているから、鷹栖町を忘れずに必ず会いにきてほしいです。お手紙も待っています。

—ローソンさんから皆さんへ— 帰りたくない気持ちです。寂しいですが、また絶対に戻ってきます。

鷹栖中学校
むらなか のぞみ
村中 希さん
(右：3年生)
さいとう えつよ
齊藤 悦代さん
(左：英語教諭)



ローソン先生の授業はとても楽しくていつも笑い声でいっぱいでした。授業で見せてくれるムービーはおもしろくて、楽しみながら学ぶことができ、ローソン先生のおかげで英語への興味を持つことができました。ありがとうございました！（村中さん）

ローソン先生の「元気いっぱいのトーク、白熱するゲーム、のおかげで、子どもたちはいつも楽しく英語を学んでいました。ローソン先生との出会いが、子どもたちの「もっと英語を話せるようになりたい」という思いを引き出し、英語を通じて世界を知るおもしろさを子どもたちに教えてくれたのだと思います。Thank you for everything!! (齊藤先生)



G'day! 皆さんこんにちは、鷹栖カンガルーことローソンです。

皆さん風邪などひいていませんか。僕は、雪が融けてなくなってしまう前にしっかり楽しんでますよ！今シーズンはもう18回もスノーボードに出かけました。スノーボードにはかなりハマり、多くの時間を費やしたので、これからも必ず戻って来てやりたいと思います。

去年はさっぽろ雪まつりを見に行きましたが、今年は旭川冬まつりを楽しんで来ました。メイン雪像に映し出されたプロジェクションマッピングは素晴らしかったです。

**第18代外国語指導助手 (ALT)
ローソン・ディブさんの離任式**
▼日時 3月24日 (木) 午後5時から
▼場所 役場1階ロビー
多くの皆さんと一緒に見送りたいと思いますので、ぜひお越しください。なお、次のALTは4月の赴任を予定しています。

寂しいのですが、僕の2年の任期が今年度で終わり、3月末に帰国するため、今回がラストコラムとなります。2年間お世話になった皆さんと英語と一緒に楽しんでくれた鷹栖の素晴らしい子どもたちに感謝の気持ちでいっぱいです。

鷹栖に来てたくさんの友達ができました。日本語をたっぷり学ばせてもらいました。オーストラリアでは決して経験できないような様々な活動をさせてもらいました。

最初は、恥ずかしがったり、僕を怖がったりでなかなかうまく関れなかった子が、今は何のためらいもなく声を掛けてくれるようになり、子どもたちのこのような成長を実感する度に、この仕事のやりがいを感じました。そしてまた、僕自身も成長していきたいというモチベーションが高まりました。

帰国後は、仕事探しが待っています。日本語を活かせる観光関係の仕事に就きたいと考えています。

もちろん、鷹栖町は僕の第2の故郷なので、またいつか遊びに来ますし、皆さんがゴールドコーストに遊びに来る時はお知らせ下さいね！！

7年ぶりの全面リニューアル

町のホームページが新しくなりました！

町の公式ホームページ

が、2009年2月以来、7年ぶりに全面リニューアルし、3月1日に公開となりました。より時代のニーズに適した「誰もがわかりやすく使いやすい」ホームページに生まれ変わりました。

新しいホームページの特徴は？

■誰もが使いやすい
ホームページを利用される方が目的の情報にたどり着きやすいように使い勝手を向上し、文字サイズを変更できたり音声読み上げに対応するなど、インターネット操作に不慣れな方や不自由がある方へも配慮しています。

■スマホ・タブレット端末でも
スマートフォンやタブレット端末で閲覧する際も、それぞれに合わせてデザインが最適化され、使いやすくなりました。

■移住情報サイト

町外の方向けに、移住に関する情報に特化したページを新設。鷹栖町の暮らしやすさ、あつたかすな活動や取り組みを積極的にPRしていきます。

■鷹栖町らしいページデザイン

トップページは暖色系を基調に鷹栖町の温かさを強調。各ページのレイアウトも統一し、見やすさを重視しています。

■町民の皆さんに役立つ情報を強化

鷹栖・北野図書館の蔵書検索が、3月中に町ホームページを利用して行えるようになります。

また、昨年開設した町のフェイスブックなども連動させ、子育てに役立つことや暮らしに関することなど、これまで以上に情報の充実と発信の工夫に取り組んでいきます。



▲新ホームページのトップ画面。最上部では画像を大きく配置して、おススメの情報を発信。町の人口や世帯数もトップ画面で見ることができるようになりました。

「町長への手紙」にお答えします

乳幼児健診について

▼寄せられた手紙の内容

町で実施している乳幼児健診ですが、開始時間を午前中にすることはできないのでしょうか。

▼回答

町の乳幼児健診は、旭川医科大学の協力のもと、毎月小児科から医師を派遣していただいで実施しています。他の総合病院と同様に、旭川医大の医師も午前診療があるため、午後でなければ派遣してもらえません。(上川管内中央部の他の町も同様の事情で、全て午後の実施です)

また、健診にかかる時間について、問診は見落としがないように行うため、時間を短くすることが難しいところですが、待ち時間の短縮を図るため、対象者の多い月には健診の案内で「混雑が予想されるため、次回への振り替えをお勧め」したり、任意(再検査)の方には定期対象者の受付が全て済んだ後にご案内するなどして、混雑緩和に取り組んでいます。



—サポーター養成の取り組み広がる—

認知症 支える地域に

小学生・高校生サポーターが新たに誕生



▲鷹栖高校での講座の様子。町が開く認知症予防教室で実施しているレクリエーションや軽運動も体験しました。

認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族の理解者として手助けをする「認知症サポーター」を養成する取り組みが、町内で広がりを見せています。

鷹栖町では昨年度までに108人のサポーターが誕生しています。誰もが暮らしやすい地域の実現に向けて、今年度はさらに小学生・高校生向けにも養成講座を実施。地域の未来を担う子どもたちが、認知症への正しい理解や接し方について学びを深めました。

「認知症サポーター」

何か特別なことをするのではなく、認知症を正しく理解し、偏見を持たずに温かい目で見守る「応援者」。

厚生労働省が取り組む認知症対策の1つで、全国キャラバンメイト連絡協議会が全国に展開し、同協議会が認定する講師の講座を受講することでサポーターになることができます。自治体や民間企業を中心に各地で講座が開かれています。

鷹栖高校で初の講座

夏休みなどに小学生も

鷹栖高校では、総合的な学習の時間「ボランティア体験学習」の一環として、2月8日・15日に初の養成講座が行われ、1・2年生79人が受講しました。

約2時間の講座は、町健康福祉課職員が講師を務め、認知症の特徴や発症メカニズムについてスライドを使って説明。生徒たちはその後、実際に認知症の人が路上で困っている場面を想定して、どのように対応

すれば良いかグループで意見を出し合いました。

生徒は「あいさつをして話しかける」「様子を見守り、困っていることがないか尋ねる」などの意見を出し、講師から「優しく言葉をかけることは良いこと。自分だけで何とかしようと思いつまらずに、周囲の大人や公共施設などの手助けを得ることも大切」とアドバイスを受けていました。

町内から同校に通う東百花さん(2年)は、「認知症は単なる物忘れとは違うことを初めて知りました。困っている様子の方がいたら今日学んだことを生かして言葉をかけ、町内で人との関わりを大切にしていきたい」と話していました。



▶認知症サポーターの証「オレンジリング」を腕に通じた東さん

また、小学校の総合的な学習の時間や、町ボランティアセンターが主催する「子ども体験教室」のメニューの一つとしても養成講座を実施し、合わせて101人の小学生サポーターが誕生。そのほか町役場でも、職員研修として講座に取り組みました。



▲昨年7月の講座を受講した児童たち

■認知症への対応の心得

3つの「ない」

- ▽驚かせない
- ▽急がせない
- ▽自尊心を傷つけない

【認知症サポーターに関する問合せ】

地域包括支援センター

(サンホールはびねす内)

☎ 87・2112

A1. 紙マークが付いていれば、他の紙バックと一緒に出して大丈夫です。

中学硬式野球で全国大会へ

うえのふうが

すやまみちと

だいち

上野楓芽くん・陶山道登くん大地くん



上野楓芽くん
(鷹栖中2年)

陶山道登くん
(鷹栖中2年)

陶山大地くん
(鷹栖中1年)

3月26日から東京都などで開催される「第46回日本少年野球春季全国大会」(日本少年野球連盟など主催)に出場する中学硬式野球チーム「旭川大雪ボーイズ」に所属する選手。11チームが参加した昨秋の全道大会を制し、2年ぶりの出場を決めました。

3月26日から東京都などで開催される「第46回日本少年野球春季全国大会」(日本少年野球連盟など主催)に出場する中学硬式野球チーム「旭川大雪ボーイズ」に所属する選手。11チームが参加した昨秋の全道大会を制し、2年ぶりの出場を決めました。

んが外野手、上野くんが一塁手として試合に出場。道登くんは決勝戦で貴重な追加点のきっかけとなる三塁打を放つ活躍を見せ、「思いきつていこうと打席に入った」と振り返ります。また、上野くんは「うまく捕球がさばけた」と安定した守備で、

大地くんは当初、静かな印象でしたが、プレーはもちろん、あいさつなどもしっかりしてきて成長を感じています」と話し、「皆、いずれは甲子園へという思いを持っていきます。目標に向かってこれからも努力を続けてほしい」と期待を込めます。現在は3人も外野手として、団員53人と大所帯のチームで激しいポジション争いをしています。ライバルが多く、試合の出場が確約されている訳ではない厳しい環境ですが「だからこそ上達できる」と力強く声を揃えます。

この冬は「素振り5万本以上」というハードな練習にも、チーム全員で取り組んだそう。「しつかり準備して本州のチームに勝つことが目標(道登くん)」「今できることにきちんと取り組んで良い結果を出したい(上野くん)」「体を鍛え、レギュラーを目指したい(大地くん)」と、間近に迫った全国大会に向けて意気込んでいます。

全日本仮装大賞で「準優勝」

まつばら やすえ

松原康恵さん(14線16号)



という気持ち」で臨んだという松原さん。「セットの中にいるので自分では成功かわからなかった」と笑いながら話しますが、初めて挑戦したという立体的なドラゴンの動きは見事な迫力で、審査員からは「これぞ仮装大賞。1人でこれをやりきるなんて感動しました」との言葉も。

過去に同番組に何度も出演し優勝経験もある松原さんですが、仮装大賞は実績に関係なく、毎回予選からふるいにかける、アイデア勝負のシビアな世界とのこと。「今回は作品を評価いただきましたが、賞は二の次。本番には魔物が棲んでいるというほど空気が一変する舞台で、真剣に仮装に取り組む仲間と会うことが何よりの楽しみです」と話します。

スポーツ少年団の活動に

鷹栖町商工会青年部

町内の子どもたちのスポーツ活動に役立ててほしいと、町商工会青年部がスポーツ少年団連絡協議会へ3万円の寄附を行いました。寄附は、青年部が1月16日に開催した「町民大新年会」での売上金を活用。新年会は今年で4回目の実施。2013年の初開催以降、毎回、町内の子どもたちの活動に対して売り上げの一部を寄附する取り組みを続けています。

2月16日に北野小学校で



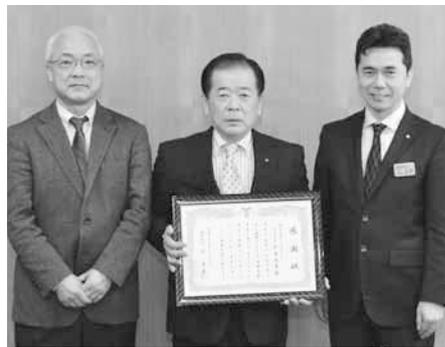
贈呈式が行われ、青年部の舟根忍部長が「子どもたちの活動に役立ててください」と、協議会の小林眞弓事務局長に寄附金を手渡しました。

滑りにくい人工芝マットを無償提供

(株)いずみガーデン

旭川市の造園工事業「(株)いずみガーデン」は、雪でも足元が滑りづらく除雪も簡単な人工芝マットを独自に開発。町の公共施設で活用してほしいと、このほど無償提供いただきました。早速、北成地区住民センター玄関前の階段・スロープ全面に敷設され、地区文化祭では大勢の来場者の足元を安全に支えました。

2月16日には同社の和泉政義社長が役場を訪れ、谷町長が感謝状を贈呈。谷町長は「文



化祭では大勢の来場者から、安心して歩けると大変好評でした。素晴らしいものを提供いただきありがとうございます」とお礼を述べました。

リサイクル作業の収益をまちづくりに

鷹栖養護学校中学部

鷹栖養護学校中学部から、町のふるさとまちづくり応援基金に2万円の寄附を行いました。中学部では「地域体験作業」の一環として、地区の住宅を訪問し新聞や空き缶を回収してリサイクルする活動に取り組んでいます。その収益の一部を、今回の寄附に充てていただきました。同校は地域体験作業としてこの他にも、河川敷の



(写真：鷹栖養護学校提供)

除草や公共施設駐車場のライン引きなども毎年行っています。

子育て支援センターに知育教材

旭川ケーブルテレビ(株)

旭川ケーブルテレビ(株)から、子育て支援センターほこ・あ・ぼこで使用する知育教材・玩具およそ4万円分を寄附いただきました。同社が昨年、パレットヒルズパークゴルフ場で開催した「ポテトチャリティーパークゴルフ大会」のチャリティー金を活用したものです。2月19日に多くのセンター利用者が見守るなか贈呈式が行われ、同社の尾崎吉一社長から谷町長に寄贈品が手渡されました。子どもたちは早速、真新しいおもちゃに興味津々で、手にとって熱心に遊ぶ様子が見られました。



子育て支援センターに絵本・紙芝居

(株)サイモンズ

「たかすサポーターズカード」として採用しているサイモンズカードの発行元(株)サイモンズから、30万



▲購入した絵本や紙芝居の一部

円分の寄附をいただき、子育て支援センターで使用する絵本や紙芝居を購入しました。



たかすサポーターズカード
TRASU TOWN
サポーターズカードデザインが今年度から新しくなりました!

叙勲受章

長年にわたり地域や社会に貢献された方を対象とする叙勲が発表されました。

旭日単光章 (特別叙勲)



しみず げんざぶろう
故 清水 元三郎 さん

1月29日に逝去されました、元鷹栖町議会議員の故・清水元三郎さん(享年88歳)に、旭日単光章が贈られました。

清水さんは、昭和58年に町議会議員に初当選されて以来、平成7年5月にご勇退されるまで、3期12年余にわたり在職し、町の発展にご尽力されました。

在任中は産業常任委員会委員として、農業の振興に貢献。平成3年から4年間は、議会運営委員会委員長も務められました。

子育て応援! コラム 第10回

子育ての秘訣「まなかい」

NPO法人JACOT 副理事長 菅野 美津枝



インフルエンザが流行った時期の「親子コーディネーショントレーニング(COT)体験会」の出来事です。学級閉鎖が相次ぐ中で開催を直前まで悩み「たとえ数組でも、楽しみに来て下さる方のために」と実施を決断しました。30組の予定が9組の参加でしたが、そこで出会った光景は今でも忘れられません。

というのも、参加者の中の小さな女の子のお母さんを見つめる眼差しが、まるで遠距離恋愛の恋人を見つめているかのようなのです。そのうえ、その子が片時もそのシーンを忘れまいと振る舞い、心に刻んでいるかのように見えたのです。

終了後のアンケートに「おかあさんとうんどうをやるのは、おかあさんがいそがしくてできないので、きょうは、おかあさんのえがおをみれてうれしかったです」と書いてありました。

それを読んで思わず絶句しました。なぜならこれまでは、「子どもの笑顔が見れて嬉しかった」と、親が書くのがごく自然だったからです。お母さんの「参加動機」には「小学1年の娘が学校よりプリントを持参、絶対参加したいと強く希望したので」。子どもが誘った?それも前代未聞です。

慌ててその母娘にお話をお聞きしました。ご家庭では受験期の兄弟が2人続き、とても大変で、上を見て育った娘は何の心配もないので手をかけることもなく、つつい放っておいてしまうそうです。

やっぱりそうでした。やっとあの眼差しの謎が解けたのです。そんな環境で育つ彼女だからこそ、学校配布のチラシ

を見て「この日は、私だけのお母さんになってもらえる!!」と直感したのでしょうか。やっと探し続けた宝箱のカギを見つけた、そんな気持ちだったと思います。親子COT(午前・午後の5時間)に参加することが、彼女の初めてのわがままだったそうです。

学校でのチラシ配布から90日、学級閉鎖も乗り越え、指折り数え、ワクワクしながらこの日を待ちわびていたので、中止にしなくて良かったと心から思いました。

「まなかい」という言葉をご存知でしょうか?まだ言葉が交わすことのできない赤ちゃんは、自分を見つめる父母との優しい「まなざし」の対話から愛情を深く理解すると言われています。だからこそ、携帯やテレビを見ながらの授乳は、とてももったいない話なのです。

時に、もう言葉を覚えたからといって安心し、わが子の顔も見ないで親の言葉だけが空を飛びかっていますか?あの女の子の場合は、優しくしたからこそお母さんのために自分の気持ちを心にしまい込んでいったのです。

逆に暴力として表現される事もあります。そうならないために、子どもの目を見つめ、ハグして、あなたの笑顔と明るい声で「生まれてきてくれてありがとう!!」と伝え続ける場がとても大切なのです。

「まなかい」は人間が人として育つためにとても必要な心の栄養なのかもしれません。前向きで自信に満ちた優しい子に育てるために、ぜひ実行してみてください。

6歳の子から人生を学びました。



鷹栖中クロカン部 全国大会で躍動



とちたに のどか
栃谷 和 さん（2年）

フリー2位・クラシカル3位と大活躍

**全国中学
スキー**

**リレーにも3選手が
北海道の男女2位に貢献**

名寄市で開催された「第53回全国中学校スキー大会」クロスカントリースキー（2月2日～5日）に、全道大会を勝ち抜いた鷹栖中学校クロスカントリースキー部の全部員6人が出場。女子個人種目で栃谷和さんが連日表彰台に上がるなど、大舞台でそれぞれが力走を見せ、全国に「鷹栖」の存在感を示しました。

栃谷さんは競技初日に行われた3キロクラシカルで3位に入賞。1年生で出場した昨年（フリーで3位）に続く表彰台を決め「事前の練習で2度転倒していた最後の下りもうまく滑りきれ」と話す一方、10秒5というトップとのタイム差には満足できない様子でした。

更なる上位を狙った翌日の3キロフリーでは、「体調も良く落ち着いて滑ることができ、優勝を争っている感覚があった」と納得のレース運びでゴールを駆け抜け、8分45秒1と暫定1位の好タイムを

記録。初優勝の期待が高まりましたが、出走順で30秒後にスタートした選手にわずかに記録を上回られると、思わずその場にしゃがみ込みました。2位という結果も「もつと縮められた場面があったはず」と1秒2の僅差に悔しさをにじませていました。

最終日のリレーには、鷹栖中から3人が北海道チームに選出され出場。男子は渡邊虹希くん（3年）が1走、女子は大田喜日和さん（3年）が1走、栃谷さんがアンカーを務め、気持ちの込もった滑りで、男女ともに2位に輝いたチームの躍進を支えました。



▲男女リレーの北海道チーム。男子はトップ長野県と1秒8差の大接戦を演じました。

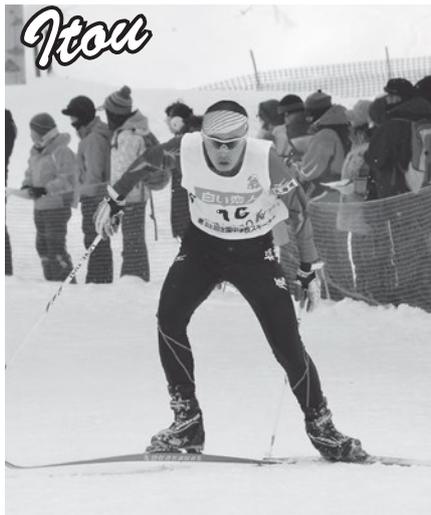
駆ける！ 鷹栖中クロカン部

魂を込めた感動の滑りをハイライト



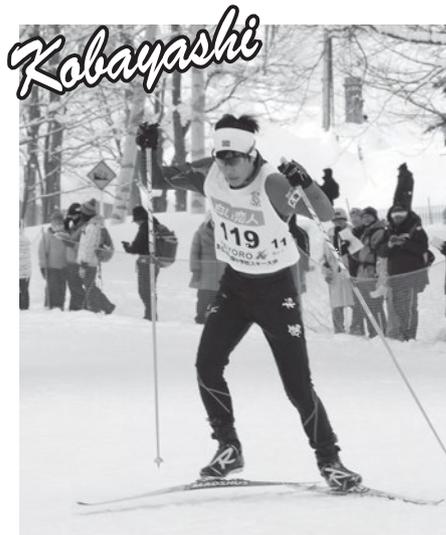
わたなべ こうき
渡邊 虹希 くん (3年)

クラシカル 18 位・フリー 30 位・リレー 2 位
「リレーでチームとして表彰台に立てたことは嬉しい。(全道王者として挑んだ)クラシカルでは優勝を意識して硬くなってしまった。悔しさは今後に生かしたい」



いとう れお
伊藤 玲緒 くん (3年)

クラシカル 44 位・フリー 51 位
「目標としていた個人種目の 30 位以内に届かずに悔しい。3 月に出場するジュニアオリンピックカップでは、この悔しさを晴らしたい」



こばやし りゅうせい
小林 隆成 くん (3年)

クラシカル 48 位・フリー 24 位
「今までのレースのなかで 1 番の滑りができたが結果にはつながらず、まだまだ改善するところがあるんだなと感じる。ジュニアオリンピックカップで表彰台を狙いたい」



てるい さら
照井 咲頼 さん (2年)

クラシカル 22 位・フリー 15 位
「上位を狙っていたので、クラシカル・フリーともに悔しさが残る。もっと体力をつけて、来年のこの大会では全国の頂点を目指したい」



おおたき ひより
大田喜 日和 さん (3年)

クラシカル 11 位・フリー 13 位・リレー 2 位
「リレーは目標の優勝には届かなかったけど、4 人全員で力を出し切り良いレースだったと思う。今大会はこれまでのスキー人生で一番の滑りができた」



とちたに のどか
栢谷 和 さん (2年)

クラシカル 3 位・フリー 2 位・リレー 2 位
「(個人種目で優勝した選手のタイムをリレーで上回り) 区間 1 位を狙っていたので自信にもつながった。来年は個人もリレーも優勝したい」



全国高校
スキー

2年連続で全国優勝

10キロフリー・リレーでV 学校対抗でも日本一

お お た き ひ ゆ う が 大田喜日向選手

(おといねっぶ美術工芸高2年・鷹栖中出身)



▲男子リレーでチームをトップに引き上げる力走を見せ、アンカーの後藤選手に引き継ぐ大田喜選手（右）（SWIX提供）

第65回全国高校スキー大会（2月4日～8日・青森県大鰐町）のクロスカントリー競技で、おといねっぶ美術工芸高校2年の大田喜日向選手が男子10キロフリーを25分31秒1で初制覇。3走として出場した男子40キロリレー（10キロ×4）でも好

走してチームの12年ぶりの優勝に貢献し、同校は総得点で競う学校対抗男子でも頂点に立ちました。大田喜選手は、1年生で出場した昨年の大会で10キロクラシカルを制していて、個人種目で2年連続の全国優勝という快挙を成し遂げました。

優勝したフリーでは、2位に30秒の差をつける快勝。「前半は落ち着いて入ろう」と、周りの選手がスタートから積極的に攻めるなかで冷静にレースを運び、それでも途中のタイムチェックをトップで通過。「滑りの感覚も良く、いけるなという

手応えを感じた」と、他の選手に疲れが見え始めた終盤も、きつい上り坂を一気に駆け上がった差を広げ、ゴールに飛び込みました。

2日後に行われた10キロクラシカルでは、連覇がかかるなかで「今度は前半から飛ばしていつてみよう」と作戦を変えて挑み6位入賞。「後半疲れてしまい悔しかったが、今後への良い勉強になりました」と、常に新たなチャレンジを志す向上心に驚かされます。

最終日のリレーでは、3走でチームをトップに引き上げる力走を見せて優勝に貢献し「周囲のサポートや応援の力で、チーム一丸となって最高のレースができました。個人の優勝より嬉しかったです」と笑顔を見せました。

「気持ちも体もうまく調整することができ、最高のモチベーションで臨めた」という今大会。夏場に体幹を鍛えたことで「昨季よりもブレずに疲れにくいフォームが実現できてい

る」といい、178センチの長身を生かした持ち前の大きな滑りで、その強さを存分に発揮しました。

指導する同校の棚橋栄治監督は大田喜選手について「放っておくとオーバーワークになってしまうほど練習熱心。前向きで目標をしっかりと見据え、向上心も強い」と評し、「（フリーも優勝し）着実に力をつけてきたと感じる」と話します。

最高学年となる来季に向け「学校対抗3連覇を目指したい」と意気込む大田喜選手に、棚橋監督も「その姿勢でチームを引っ張り、個人としてはさらに上の世界を目指してほしい」と期待を寄せます。



▶リレーの優勝をチームメイトと喜び合う大田喜選手（右）（棚橋監督提供）

鷹栖中学校出身の田中大輝選手（旭川大学高校2年）が、同大会の男子10キロクラシカルで5位入賞を果たしました。



「技術ばかりでは強くない気持ちが大切」
冬の厳しいスポーツに挑む子どもたちを温かく見守る

鷹栖北野クロスカントリースキー少年団 監督

前川 康彦さん



「隣の人に負けたらもう1周だよ、最初からスピードに乗っていかない」と。小さな体で一生懸命にスキーを滑らせる子どもたちに向けて、練習場に大きな声が響き渡ります。その声の迫力とは裏腹に、優しい眼差しで子どもたちを見つめているのは、鷹栖北野クロスカントリースキー少年団監督の前川康彦さん。

上川管内を中心に37年間の教員生活を終え、町内に移り住んだのを契機に少年団を指導するようになって13年目のシーズンを迎えました。これまで延べ81人の団員を教え、中学や高校で全国大会に出場した選手は14人、うち3人は全国優勝を経験しているといいます。今年、世界大会に出場した、石川潤選手や大田喜日向選手も少年団時代の教え子です。

選手経験がない前川さん。取材当日の練習では、ワツ

が初めてクロスカントリースキーを指導したのは、富良野市の麓郷小学校に赴任していた30代のとき。「小さな学校だから、子どもたちが物怖じしないように自信をつけさせたい」と、当時の校長と少年団を創設したことがきっかけでした。以来、士別市や名寄市でも児童の指導にあたり、2003年、当時指導者が不在だった鷹栖の少年団から監督を依頼され、現在に至ります。

「子どもたちには高校まで競技を続けてほしい」との願いから、前川さんは厳しい練習や技術的な指導ばかりにしないように気をつけているといいます。「最初は『きつい、嫌だ』と言っている子どもたちも、大会で入賞したりすると自信がついて前向きに変わっていく。クロカンは寒くて孤独で本当に辛いスポーツですが、我慢したり頑張った経験は将来に必ず役立つはず」と話します。

「子どもたちへ良い刺激です。」



▶全国中学スキー大会で活躍した照井咲穂選手(左端)も練習に参加。高いレベルの先輩の姿を身近に感じることができ、環境は子どもたちへ良い刺激です。

この日、団員の指導に訪れていた、教え子でOBの佐川海さん(23歳)は当時の前川さんを振り返り、「一人一人の特徴を捉えたアドバイスで、よく観察してくれていると感じたのを覚えています。先生は技術を重視ではなく、自由に伸び伸びできる環境をつくってくれました」と話します。

そんな佐川さんが子どもたちと滑る姿を、目を細めて見守る前川さん。13年間の指導を、教え子たちが世代を超えてつないでいきます。

「70歳を過ぎてから体力が全然違う、子どもと走ると疲れてしまつて」と話す前川さんですが、練習場に響くその大きな声は、今日もまた子どもたちの成長を後押ししています。

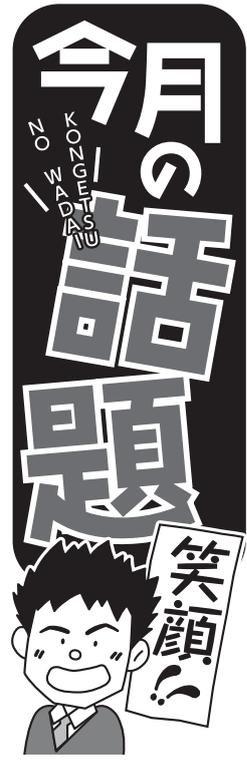
まえかわ やすひこさん
(南1条6丁目)

旭川市出身。73歳。少年団ではあいさつなどの礼儀も徹底して指導。湯田桃花主将(6年生)は「あいさつと返事はいつも言われるので、普段から気をつけるようになりました」と話します。

町内会長や社会福祉協議会理事なども務め、夏場は水泳少年団でも児童を教えています。

詳しい内容を鷹栖町フェイスブック「まちのトピックス」で紹介しています。

鷹栖町 あったかすフェイスブック 検索



鷹栖町フェアが好評

— 札幌・道庁最上階のカフェで —



道庁本庁舎（札幌市中央区北3西6）の最上階13階で営業する「AK ARENGAICAFE（アカレング・カフェ）」で、鷹栖町産の農産物などを素材に使用した「鷹栖町フェア」が、2月に1カ月間の期間限定で行われました。同店によると、ランチタイムには連日、行列ができるほどのにぎわいで、越冬野菜や椎茸などを調理した一品料理を、客が自ら取り分ける「ワンプレートランチ」（写真）が人気を集めたといえます。カフェは、地産地消をコ

ンセプトに道産食材をふんだんに使ったメニューが特徴。札幌市の建築士事務所「コンフィ」が1月にオープンさせ、同社と鷹栖町とが以前から親交があったことが縁で、今回のフェアが実現しました。

フェアでは、町産ななつぼしをはじめ、(株)新田ファームの鷹栖牛、(有)助安農場や(有)稲華屋の越冬野菜、北成地区の秋山春雄さんが生産する寒締めほうれんそうを使用。「赤大根とニンジンのマリネ」「玉ねぎのロースト」「男爵いも・ニンジン・玉ねぎポトフ」「越冬キャベツの塩こんぶ和え」など様々なメニューに調理され、ランチタイムの店内に彩りあざやかに並んだほか、鷹栖産のななつぼしや野菜、鷹栖牛を使ったカレーも好評を博しました。

1.23 遊んで寒さ吹き飛ばせ 雪中運動会で交流
冬遊びを楽しむイベント「たかす雪ん子隊」が柏の里デイセンターで行われ、福祉施設利用者や地域の子どもら140人が元気に交流を深めました。



2.3 恒例の豆まき 園児らが鬼を退治
町内の保育園や子育て支援センターで毎年恒例の豆まきが行われ、大人が扮する鬼に目掛けて子どもたちが精一杯に豆をぶつけ、節分の日に邪気を払いました。



2.13 美しい作品に感嘆の声も 北野図書館でイベント
道内の樹木や植物を対象にした個性的な作品で注目を集める写真家、奥田實さん（写真）の「おはなしをきく会」が開かれ、約30人が貴重な話に耳を傾けました。



2.21 障がいへ理解を深めて 暮らしやすい地域へ
精神障がいのある方などの団体「ぼかぼかハートのつどい」が講演会を開催。「当事者が望む地域とは」をテーマに、講師と参加者が活発に意見を交わしました。



新1年生へ 就学通知書を送付しています

《問合せ》教育課総務学校教育係

4月に小・中学校へ新1年生として入学する予定の児童・生徒の保護者の方に、学齢児童生徒就学通知書（就学通知書）を1月22日付けで郵送しました。

届いた就学通知書は、入学式当日に持参してください。就学通知書が届かない場合、または次のような場合はご連絡ください。

▽国立、私立などの小学校並びに道立の特別支援学校などの小学部へ入学する場合

▽住所、氏名などに誤りがあった場合

▽住所を変更した場合、入学日までに住所を変更する場合

▽病気、その他のやむを得ない理由のため、就学猶予、免除を希望する場合
▽他の市町村発行の入学通知書をお持ちの場合

《問合せ》教育課総務学校教育係

☎ 87・2028

住宅建築・空き家改修の補助制度

《問合せ》総務企画課地域振興係

町内において住宅の新築・増改築または空き家の改修を行う方に対する補助金制度を設けています。

【住宅建築支援事業】

▼対象となる方

町内に居住の方、または新たに町内に居住する方

※希望される方は着工前にご相談ください

▼対象となる住宅

▽町内に新築する住宅

▽町内に既存しており、増改築を行う住宅

※一部のリフォーム工事は対象としておりません

▼補助対象経費

住宅の工事に要する費用

が20万円以上のもの

▼補助金額

補助対象経費の2分の1

以内、限度額50万円

※その他、加算項目がございます。詳しくはお問い合わせください。

【空き家改修支援事業】

▼対象となる方

町内に空き家を所有している方、または町内の空き家を利用される方

※希望される方は物件の売買・賃貸契約前にご相談ください

▼対象となる空き家

▽鷹栖町空き家バンクに登録されている物件

▽事前に町と協議のうえ、売買もしくは賃貸契約を締結した物件

▼補助対象経費

空き家の改修工事に要する費用が20万円以上のもの

▼補助金額

補助対象経費の2分の1

以内、限度額50万円

※加算項目

▽子ども加算：一律10万円

▽転入加算：一律10万円

▽町内事業者加算

：上限10万円

▼それぞれ、対象外経費や加算項目の要件などございますので詳しくはお問い合わせください。

《問合せ》総務企画課地域振興係

☎ 87・2111



生活での困りごと 支援窓口にご相談ください

「働きたくても働けない」「住むところがない」「社会に出るのが不安」「家賃や光熱水費の支払いに困っている」などの、生活上（暮らしたり仕事など）の悩みや経済的な困りごと、今後の生活に不安を感じている方の相談をお受けします。ひとりで悩まず、気軽にご相談ください。ご家族や地域の方からの相談も受け付けています。

▼相談窓口・問合せ先

北海道社会福祉協議会・自立相談支援センターかみかわ

「かみかわHOT（ほっと）かないセンター」

（旭川市永山6条19丁目 上川合同庁舎内）

▼相談受付

午前9時から午後5時まで（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

☎ 48・1234 FAX・49・6712

メール：hot@amikawa@dossyakyo.or.jp

※電話や来所、FAXやメールなどでご相談ください。訪問相談もいたします。また、はびねす内の町生活福祉相談センターや社会福祉協議会でも相談を受け付けています。

ノルディックウォーキング ポールを貸し出しています！

健康づくりに効果的な運動として注目を集める、ノルディックウォーキングの用具（ポール）を貸し出しています。

2本のポールを突きながら歩くことで、通常のウォーキングより運動効果が高まります。ぜひ、実感してみてください。

▼貸出場所

町総合体育館（南2条4丁目）
※体育館開館日に貸し出しを行っています

▼対象 町内在住の方

▼料金 無料

※ご利用の際には、窓口にて申請書を記入してください

▼問合せ 町総合体育館

☎ 87-4291

確定申告はお早め！

《旭川中税務署・税務課税務係より》

平成27年分の所得税および復興特別所得税（住民税および個人事業税）の確定申告の期限は3月15日（火）です。

確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」で作成し、印刷して郵送等により提出することができます。

作成した確定申告書は、印刷した書面により提出できるほか、「e・Tax（電子申告）」を利用して提出することもできます。

▼確定申告会場

▽旭川北洋ビル9階

（旭川市4条通9丁目）

周辺は大変混雑しますので、公共の交通機関をご利用ください。

▽役場1階会議室

▼申告相談時間（共通）

午前9時～午後5時

※受付は午後4時まで

※ともに土・日曜、祝日を除く

なお、町税などを適正に計算するため、遺族・障害

年金を受給している方や所得がない方も、税務係に申告してください。

▼問合せ

旭川中税務署

☎90・1451

役場税務課税務係

☎87・2111

土地家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

《問合せ》税務課税務係

土地・家屋価格等縦覧制度は、「土地・家屋価格等縦覧帳簿」により、他の土地や家屋の価格と比較して、自己の土地や家屋の価格が適正かどうかを確認できる制度です。

▼縦覧期間

4月1日（金）～

5月31日（火）

午前8時30分～午後5時15分

※土・日・祝日を除きます

▼縦覧場所

役場税務課税務係

▼縦覧対象者

納税者（代理人に委任する場合は委任状が必要です）

▼問合せ 税務課税務係

☎87・2111

国税専門官の募集

《問合せ》旭川中税務署

札幌国税局では、国税局や税務署で働く国税専門官を募集しています。

▼受験資格

▽昭和61年4月2日～平成

7年4月1日生まれの者

▽平成7年4月2日以降生まれの者で大学を卒業し

たなど別に定める者

▼申込み受付期間

申込みはインターネット

で行ってください

4月1日（金）午前9時

～13日（水）受信有効

▼試験日

▽1次試験 5月29日（日）

▽2次試験

7月12日（火）～20日（水）

のうち指定する日

※試験の詳細は、札幌国税

局ホームページをご覧ください。

次回の問合せ先へお

尋ねてください。

▼問合せ

札幌国税局人事第2課

☎011・231・5011

旭川中税務署

☎90・1451

ご注意ください 灯油タンクの油漏れ事故

《問合せ》町民課環境衛生係

毎年、除雪作業や屋根からの落雪により、灯油タンクのホース接続部分などが破損する事故が多く発生しています。

油の回収・処理に要した

費用は原因者の負担となります。

屋根雪が重くなるこの時期、次の点を確認して

事故を防ぎましょう。

▽除雪作業などで配管を傷

つけないような工夫はさ

れていますか

▽落雪の影響を受けないよ

うに対策はされています

か

▽タンクや配管の腐食、ひ

び割れはありませんか

この他にも、灯油の配送

業者に相談や点検を依頼す

るなど、油漏れ事故の防止

を心がけてください。

また、早期発見・通報が被

害を最小限に食い止めます。

油流出を発見したらすぐに

役場にご連絡ください。

▼問合せ 町民課環境衛生係

☎87・2111

鷹栖養護学校 寄宿舎指導員の募集

《問合せ》鷹栖養護学校

北海道鷹栖養護学校では、臨時寄宿舎指導員を募集しています。自宅が遠方

にあり、本校に通学するた

めに寄宿舎で生活している

小学生から高校生の身の回

りのことや洗濯、清掃など

が主な仕事です。

子育ての経験を生かした

い、特別支援教育に興味が

ある方をお待ちしていま

す。

▼年齢 65歳まで

▼勤務時間

午後7時30分～

翌日午前9時

（休憩2時間）

▼勤務日程

週2～3回程度

（できるだけ希望に応じます）

▼賃金

1回につき1万1200円

通勤手当あり

▼問合せ

鷹栖養護学校

（担当：嶋宮教頭）

☎87・2279



献血にご協力いただき
ありがとうございます

《問合せ》健康福祉課保健推進係

平成27年度中は、5回にわたり献血車が町内を運行しました。献血していただいた皆さんにお礼申し上げるとともに、協力いただいた事業所をご紹介します。

▼協力事業所一覧

(順不同、敬称略)

▼(株)本田技術研究所

鷹栖 P G 管理室

▼松田鉄工(株)

▼旭川日産自動車(株)

サービス部 B P 工場

▼シユレン国分(株)道北支所

▼たいせつ農業協同組合

鷹栖支所

▼あさひかわ農業協同組合

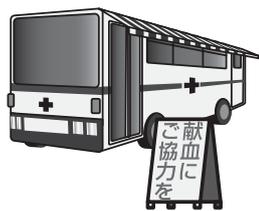
北野支所

▼北海道鷹栖養護学校

▼社会福祉法人さつき会

▼社会福祉法人鷹栖共生会

【鷹栖町献血推進協議会】



ご利用ください
旭川まちなかプラザ

《産業振興課商工観光係より》

求職情報に関する相談、紹介を行う「旭川まちなか仕事プラザ」を、西武旭川店に開設しています。ぜひご利用ください。

▼場所 西武旭川店 B 館 9 階

(旭川市 1 条通 8 丁目)

▼開設時間

火曜～土曜日

午前 10 時 30 分～午後 7 時

※祝日、年末年始などは休み

▼問合せ 同プラザ

(☎ 23・1401)

ことばの発達と発音のおはなし会を開催します

子どものことばの発達にアドバイスなどを行っている熊田広樹氏(東神楽町・東川町こども発達センター言語聴覚士)を招いて、おはなし会を開催します。ぜひご参加ください。

▼日時 3月17日(木)
午前10時～11時半

▼場所 子育て支援センターぼこ・あ・ぼこ

▼料金 無料

▼申込み 3月14日(月)まで
※託児もあります

▼申込み先・問合せ
子育て支援センターぼこ・あ・ぼこ
☎ 87-2115
健康福祉課保健推進係
☎ 87-2112

『歩こう会』体力測定を開催します

皆さんの健康づくりに役立ててください。ウォーキングに参加したことがない方も大歓迎。

春を前にご自身の体力をチェックしてみませんか。

▼日にち 3月15日(火)

▼時間 午後5時～6時

▼場所 総合体育館

▼内容 体力測定
ウォーキング

▼参加費 無料

▼持ち物 運動靴

▼問合せ
健康福祉課保健推進係
☎ 87-2112

優良運転者の表彰

～ゴールド免許の方はぜひ申し込みを～

北海道警察など各関係機関が実施している、平成28年度交通関係者による表彰について、鷹栖町交通安全協会に取りまとめて推薦します。下記に該当する方は、この機会にぜひお申し込みください。

表彰順	対象者	表彰者
①	10年以上無事故無違反の方	旭川中央警察署長 旭川中央地区交通安全協会連合会長
②	15年以上無事故無違反の方で①の表彰を受けた方	道警旭川方面本部長 旭川方面交通安全協会会長
③	20年以上無事故無違反の方で②の表彰を受けた方	北海道交通安全協会会長
④	30年以上無事故無違反の方で③の表彰を受けた方	北海道交通安全協会会長

※いずれかに該当した場合、平成29年度の交通安全協会総会(平成29年4月)において表彰の予定です。

※「無事故・無違反証明」は事務局で代理申請します。

▼申請方法 運転免許証と印鑑をご持参のうえ、下記申込み先までお越しください。

▼申込期限 4月28日(木)

【申込み先・問合せ】
鷹栖町交通安全協会事務局 (町民課交通安全担当)
☎ 87-2111



このコーナーでは、町内で満一歳の誕生日を迎える赤ちゃんを、毎月紹介しています。

福井家癒し系担当の三輔です！最近はお兄ちゃん達に鍛えられたくましくなってきたよ！癒し系もそろそろ卒業かな？(笑) みんなよろしく！



ふくい さすけ
福井三輔ちゃん

平成27年3月1日生まれ
男の子
大輔・ひかりさんの子

はじめまして葵です！お姉ちゃんとお追いかけて大好き・食べるの大好き・歌大好き♥毎日音楽に合わせてノリノリです。よろしくネ!!



さとう あおい
佐藤 葵ちゃん

平成27年3月2日生まれ
女の子
純一・紗矢香さんの子

はじめまして、すみれです♥いつも大好きなお姉ちゃんの後ばかり追いかけています。保育園でも友達たくさん作りたいな♪



かね こ
金子すみれちゃん

平成27年3月3日生まれ
女の子
秀成・奈緒子さんの子

はじめまして緑空です♥いつもニコニコ笑っています♥お姉ちゃんが大好きで追いかけてるよ。早く一緒に歩いて遊びたいなあ♥



さくら りく
櫻井緑空ちゃん

平成27年3月5日生まれ
女の子
直人・恵さんの子

はじめまして伊万里です！人見知りな私のチャームポイントはパパ譲りの眉間シワ！早く歩けるようになりたいなあ♥



ひしめ まいり
菱沼伊万里ちゃん

平成27年3月9日生まれ
女の子
公浩・泉さんの子

はじめまして、凜香です！食べるのがとにかく好き♥ご飯を見ただけで笑顔になっちゃうの。たくさん食べて大きくなります！



ほん まりん か
本間凜香ちゃん

平成27年3月11日生まれ
女の子
寛・枝美さんの子

はじめまして緑喜です！食べることが大好き♪パワフルに成長中です！



やなぎ たよき
柳田緑喜ちゃん

平成27年3月16日生まれ
女の子
浩貴・ひとみさんの子

はじめまして暖です。お兄ちゃんお姉ちゃんが大好きでいつも一緒に遊んでいます。歩けるようになったらお外で遊びたいな。



こばやし はる
小林 暖ちゃん

平成27年3月23日生まれ
男の子
大輔・久美子さんの子

窓口から

ご結婚おめでとうございます

新郎 新婦
旭川市 神谷太基さん ハーモニイ 上坂知翔さん

おくやみ申し上げます

氏名	年齢
北野西 村田 芳久さん	53歳
17区 川上 キヨ子さん	84歳
向日葵 清水 元三郎さん	88歳

あたたかい心ありがとうございました

○社会福祉協議会へ

☆香典返しご寄付

福島 久子さん

清水 ミヨコさん

☆その他ご寄付

晴披 栄次さん

全町卓球大会のご案内

- ▼日にち 3月21日(月)
- ▼時間 午前9時
(開会式9時30分～)
- ▼場所 鷹栖町総合体育館
- ▼参加対象
町民または町内に勤務されている方
- ▼種目
▽シングルス…初心者・高齢者の部
一般の部
▽ダブルス…参加者同士の抽選で
組み合わせ
- ▼各賞
各部門上位を表彰(全員に参加賞)
- ▼参加料 500円
(昼食付き・当日集めます)
- ▼申込締切 3月15日(火)
- 【申込み・問合せ】
卓球連盟代表(水野) ☎87-2111



いきいきわいわいカレンダー

3月	8	お年寄り送迎日 (長寿老人会)
	9	乳幼児健診・ブックスタート
	10	
	11	健康づくり講演会 (14:15～サンホールはびねす) ななかまど大学卒業証書授与式、お年寄り送迎日 (七福老人会)
	12	鷹栖養護学校卒業証書授与式
	13	
	14	鷹栖中学校卒業証書授与式
	15	歩こう会体力測定 (17:00～総合体育館) お年寄り送迎日 (北斗老人会)
	16	
	17	
4月	18	鷹栖小学校・北野小学校卒業証書授与式 お年寄り送迎日 (藤野老人会)
	19	鷹栖保育園卒園式
	20	《春分の日》 ゴールドコースト友好訪問団出発、北野保育園卒園式
	21	《振替休日》
	22	お年寄り送迎日 (北成老人会)
	23	たかす円山幼稚園卒園式・修了式
	24	鷹栖高校・鷹栖養護学校修了式
	25	小中学校修了式・離任式
	26	小中学校学年末休業 (～4月6日まで)
	27	
	28	
	29	ゴールドコースト友好訪問団報告会
	30	
31		
1	鷹栖・北野保育園入園式	
2		
3		
4		
5	お年寄り送迎日 (親睦・松平老人会)	

◎郷土資料館開館日 (毎週水・土曜日/10:00～16:00) ※4月からは10:00～17:00

広報に関するご意見をお寄せください

〒071-1292 上川郡鷹栖町南1条3丁目5-1
 【電話】0166-87-2111
 【FAX】0166-87-2196
 ◆鷹栖町ホームページからは、メールまたはアンケートでのご意見をお待ちしています。
 【HP】<http://town.takasu.hokkaido.jp>

次号は4月5日(火)発行です

※詳しくは鷹栖町ホームページにて、寄附者の同意をいただいた項目を公表しています。

- 《復数の事業に対して》
- 大島 一郎様
- 《その他町長が必要と認める事業》
- 飯島 直人様、鈴木 俊雅様
- 田島 洋一様、長野 治和様
- 菊川 隆志様、原 浩二様
- 水谷 和宏様 匿名53件
- 栗原 秀夫様、神場 浩幸様
- 匿名11件
- 津川 寿様 匿名2件
- 《ふるさとを築いた高齢者の福祉活動》
- 長濱 清隆様 匿名41件
- 藤澤 和夫様、宮崎 達哉様
- 酒居 健二様、得永 佳介様
- 金子 純子様、中川 大伸様
- 三浦 克紀様、黒田 陽介様
- 羽根田千秋様、曾根崎香織様
- 《ふるさとの自然や環境を守る活動》
- 匿名67件
- 岩田 洋海様、大槻 洋三様
- 内田 利明様、吉田 昇平様
- 佐藤 孝祐様、稲葉 隆介様
- 林川 俊郎様、山下 忠昭様
- 石垣 幸子様、中尾 司様
- 《次代のふるさとを担う子どもたちの活動》
- （1月1日～31日採納分）
- ふるさとまちづくり応援基金へ

ひとの動き

【2月25日現在】

()内は前月比

人口	7,199人(+9)
男	3,398人(+9)
女	3,801人(±0)
世帯数	3,100戸(+6)

2月中救急出動状況

急病	14件(14人)
一般負傷	2件(2人)
交通	1件(1人)
その他	1件(1人)
月合計	18件(18人)
平成28年累計	42件(39人)
※2/1～2/25 ()内は搬送人員	

平成28年の交通事故状況 (鷹栖町)

1月未まで	発生件数	人身	0件
		物損	19件
	死者		0人



それいけ!

GoAhead! ATTAKASU!!

あつたかすくん!!

僕の新しいイラストができたよ! これまでの6パターンに加え、新たに6つのイラストが登場! 昨年10月に職場体験学習で役場を訪れた、鷹栖中2年の谷川寛奈さん・小野寺雄大君の2人が書いてくれたデザインをもとに作成したのもあって、かわいらしい仕上がりにだよ!

今まで同様、役場に申請していただければイラストデータをお渡しできるので、ぜひどしどし使ってみてね! イラストの種類は、町ホームページの「あつたかすくんの部屋」で見れるよ!



いいね!



ハート♥

2.7 たかす円山幼稚園ハッピーチルドレンコンサート
 2.14 鷹栖小学校スクールバンド響愛 (ひびきあい) コンサート



2.20-21 第55回鷹栖町民文化祭



芸能発表
51のプログラム

作品展示
約320人が出品

各地区文化祭



2.14 北斗地区文化祭
水戸黄門パフォーマンスに大歓声



2.13-14 北の文化祭
親子で笑顔の雪中運動会



2.6-7 たかす地区誕生まつり124
ふれあいコンサート盛況



あったかすくん
5地区すべてにおじゃましました!



2.14 中央地区文化祭
コーラスやバンド演奏など30組以上が出演



2.11 北成地区文化祭
地区の女性が息の合った舞踊を披露



今号はカラー表紙ということで緊急企画。2月に町内で行われた文化祭、メロデーホール行事の様子を、写真で紹介いたします!
 (詳しい内容は鷹栖町フェイスブックで掲載しています)